

# 2018年3月期 決算説明会

2018年5月31日

---

**株式会社ナカヨ (6715)**

## 企業理念

良き企業市民として、時代のニーズを先取りした価値を創造し、  
社会の発展に貢献します。



## 目次

2018年3月期決算概況と2019年3月期予想	4
第四次中期経営計画	12

# 2018年3月期決算概況と 2019年3月期予想

# 1. 2018年3月期業績(連結)

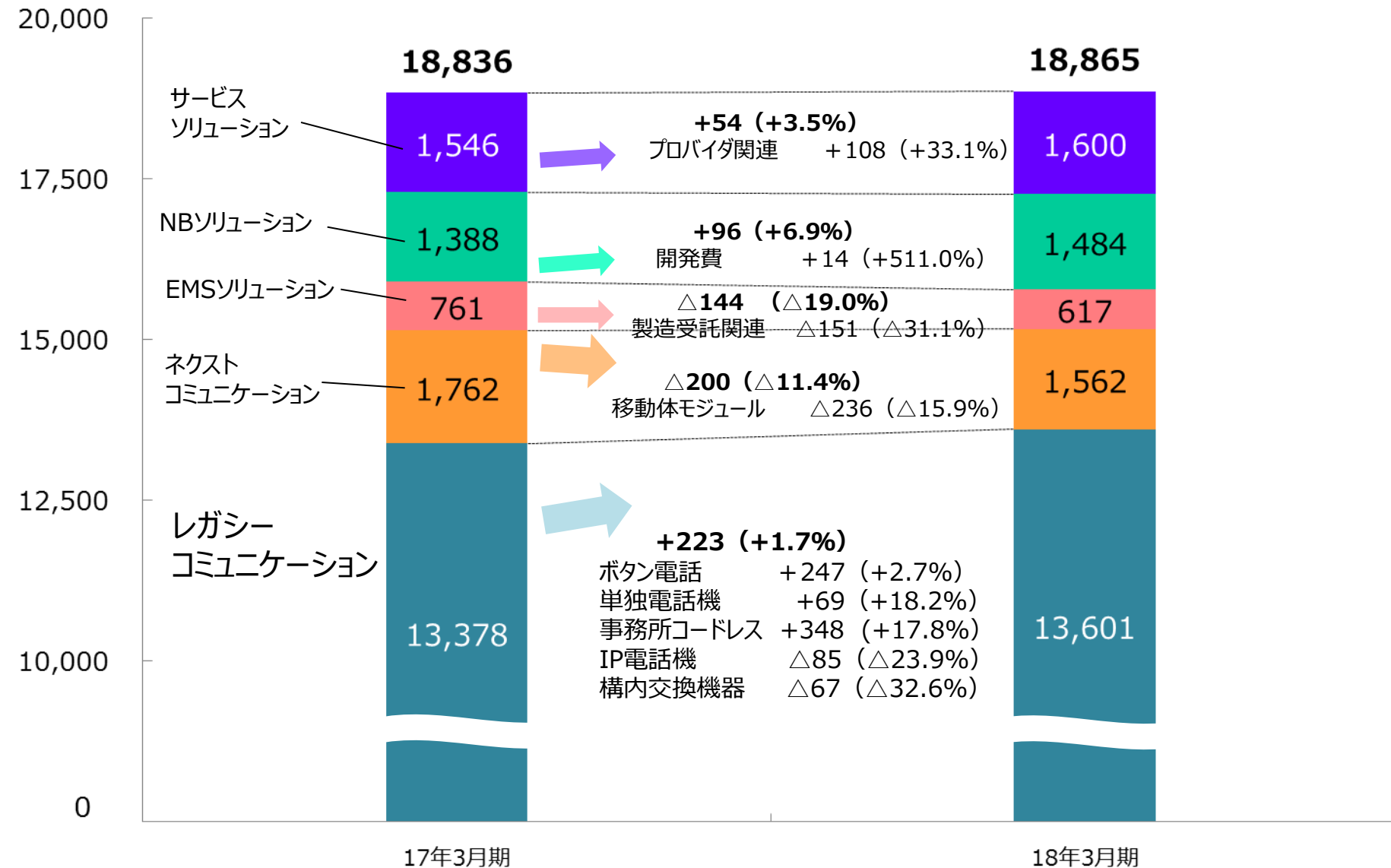
(単位：百万円、%)

	17年3月期実績	18年3月期実績	前期比
売上高	18,836	<b>18,865</b>	+0.2
営業利益 (営業利益率)	408 (2.2)	<b>862</b> (4.6)	+111.1 (+2.4pt.)
経常利益 (経常利益率)	514 (2.7)	<b>933</b> (4.9)	+81.3 (+2.2pt.)
当期純利益 (純利益率)	316 (1.7)	<b>609</b> (3.2)	+92.4 (+1.5pt.)
自己資本当期純利益率 (ROE)	1.9	<b>3.5</b>	(+1.6pt.)
1株当たり当期純利益*	71.97円	<b>138.48円</b>	+66.51円

\*2017年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施致しました。  
前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

## 2. ソリューション別連結売上高（実績）

（単位：百万円）

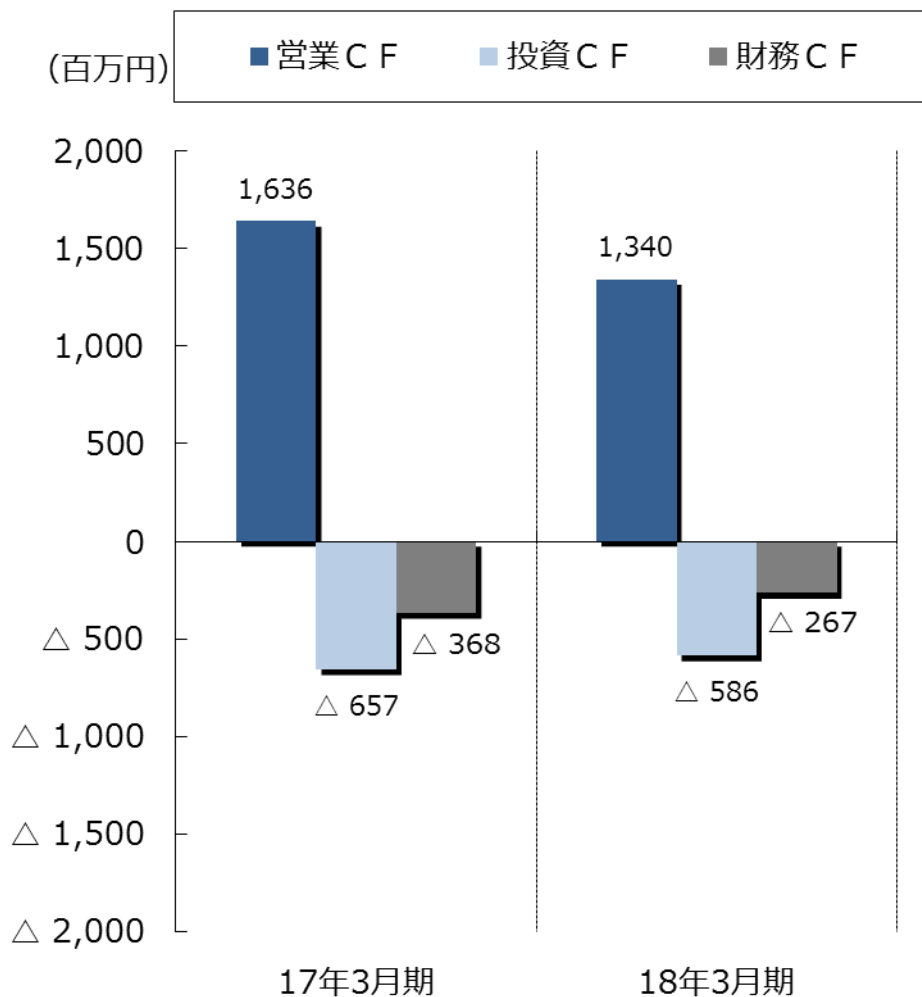


### 3. 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	17年3月期末	18年3月期末	増減(額)
流動資産	14,130	<b>15,055</b>	925
現金及び預金	4,843	<b>5,336</b>	492
棚卸資産	2,259	<b>2,309</b>	49
固定資産	7,683	<b>8,416</b>	733
総資産	21,813	<b>23,471</b>	1,658
流動負債	4,128	<b>4,395</b>	267
固定負債	998	<b>1,262</b>	264
純資産	16,686	<b>17,813</b>	1,127
資本金	4,909	<b>4,909</b>	-
負債・純資産合計	21,813	<b>23,471</b>	1,658

## 4. 連結キャッシュ・フロー



### 18年3月期 連結キャッシュ・フローの主要な内訳

#### ■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益	+933百万円
減価償却費	+537百万円
その他	+92百万円
売上債権の増減額	△364百万円
退職給付に係る資産の増減額	△100百万円

#### ■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

ソフトウェアの取得による支出	△322百万円
有形固定資産の取得による支出	△272百万円

#### ■ 財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払額	△220百万円
---------	---------

※ +はキャッシュの増加、△はキャッシュの減少を表す



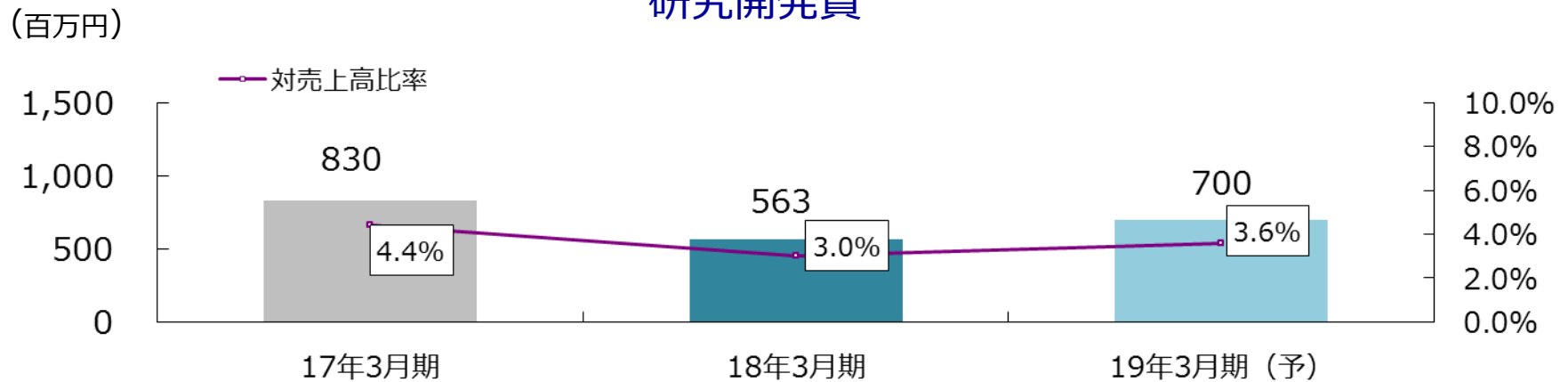
## 5. 2019年3月期予想(連結)

(単位：百万円、%)

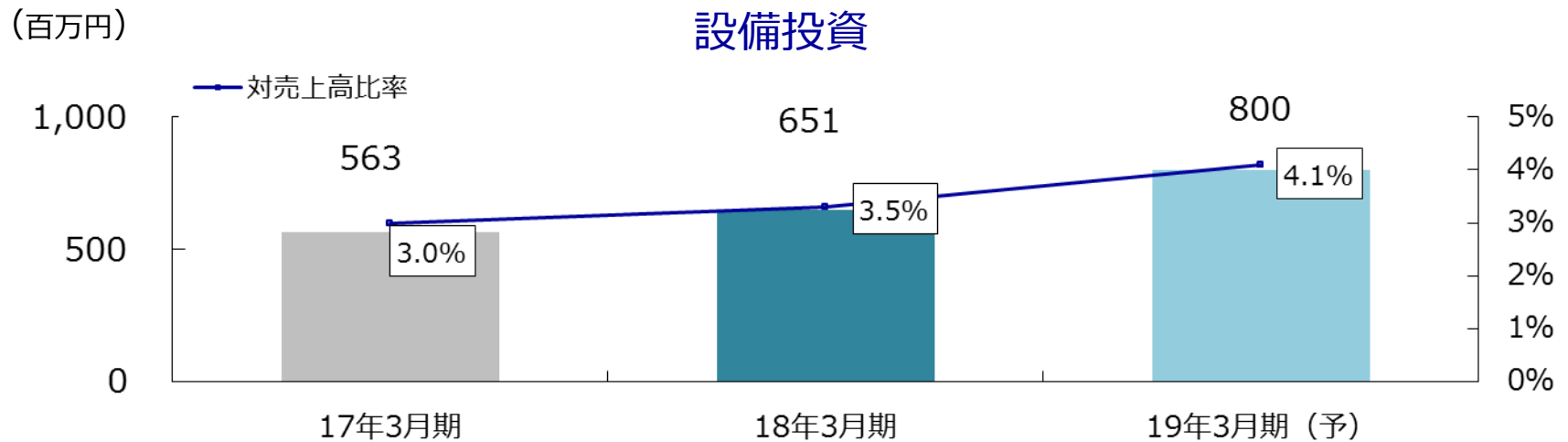
	18年3月期実績	19年3月期予想	前期比
売上高	18,865	<b>19,300</b>	+2.3
営業利益 (営業利益率)	862 (4.6)	<b>800</b> (4.1)	△7.2 (△0.5pt.)
経常利益 (経常利益率)	933 (4.9)	<b>870</b> (4.5)	△6.8 (△0.4pt.)
当期純利益 (純利益率)	609 (3.2)	<b>540</b> (2.8)	△11.4 (△0.4pt.)
自己資本当期純利益率 (ROE)	3.5	<b>3.0</b>	(△0.5pt.)
1株当たり当期純利益	138.48円	<b>122.55円</b>	△15.93円

## 6. 研究開発費・設備投資（連結）

### 研究開発費



### 設備投資



## 7. 配当について

- 18年3月期は、60円00銭 連結配当性向(43.3%)。
- 19年3月期は、60円00銭 連結配当性向(49.0%)を予定。
- 中長期的には、連結配当性向30%程度を目安に、安定的に実施することを基本方針としております。

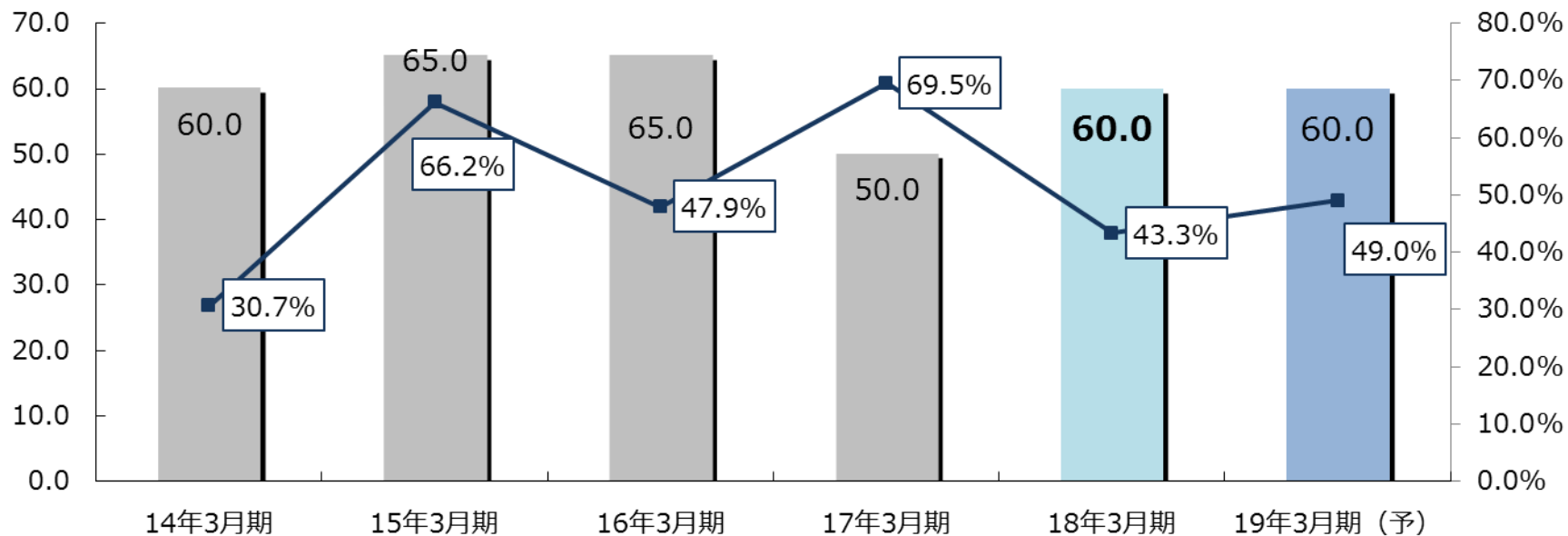
### 1株当たり配当金および連結配当性向の推移

(1株当たり配当金)

■ 普通配当 ■ 連結配当性向

(連結配当性向)

単位 (円)



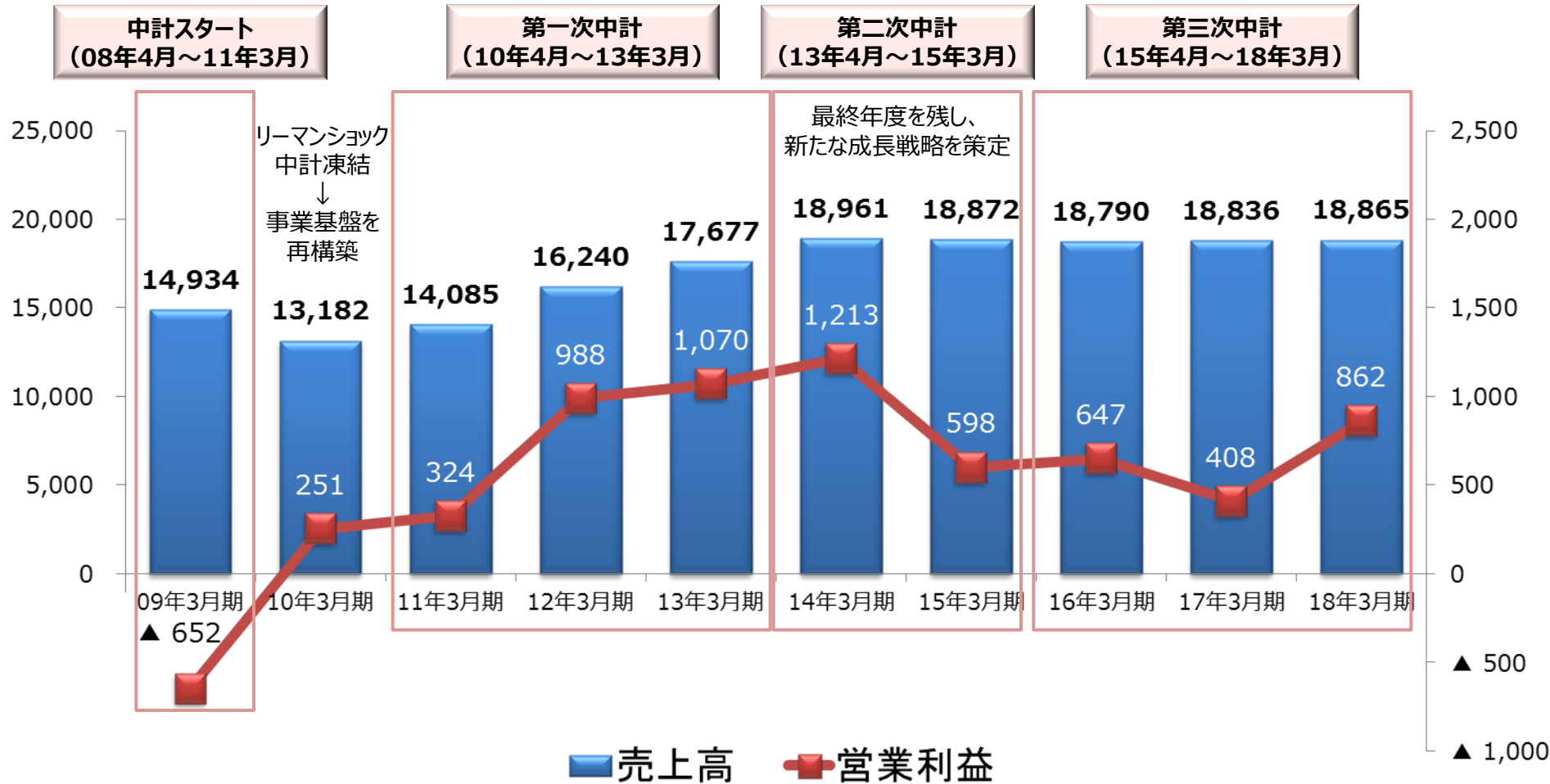
2017年10月1日で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しています。  
配当金額は、株式併合後の数値に換算して記載しております。

# 第四次中期経営計画 ~NAKAYO NEW STAGE!!~

# 長期業績推移

(売上高：百万円)

(営業利益：百万円)



## 中期経営計画の実施状況

### 中期経営計画 の基本方針

持続的発展のため、計画に固執せずに柔軟な経営を行う

### 第三次中計

(15/4~18/3)

事業規模の拡大と経営体質の強化に取り組むも、主力製品の売上拡大が想定に届かないなど、目標数値と実績数値が乖離

中計の基本方針に立ち返った  
経営活動へ

### 第四次中計

(18/4~21/3)

「国内品質の“ものづくり”の強み」と、「お客様視点に立った“サービス&オペレーション”」を融合させた成長戦略により、「お客様のビジネスの発展をサポートする会社」を目指す

# ナカヨを取り巻く環境

## 情報通信（ICT）市場の変化

- ビジネスホン市場の縮小
- 顧客の投資がハードウェアからアプリケーション、サービスへ

## 製造業の新たな潮流

- IoT、Industrie4.0によるスマート工場化
- マスカスタマイゼーション等の高付加価値なビジネスモデルの台頭
- 製造業のサービス化

## 人口構造・社会環境の変化

- 労働力人口の減少に伴う、女性・高齢者の活躍に向けた働き方の多様化・効率化
- 高齢化率の上昇による介護・医療市場の拡大

## 着目した環境変化

**ICTの主流が音声から、  
画像・データに移行**

⇒音声通信とアプリケーションの融合

**モノの「所有」から、  
サービスとして「利用」**

⇒サービス事業の確立

**社会的課題の解決に向けた  
ICTの利活用**

⇒生産性向上、介護、見守り、育児への対応

## 目指す姿と目標

国内品質の「ものづくり」の強みと  
お客様視点に立った  
「サービス&オペレーション」を融合させ  
“お客様のビジネスの発展をサポート”  
する会社の実現を目指してまいります

オリンピックイヤーである2020年度に

**「売上高219億円、自己資本利益率（ROE）8%」**

を目標として掲げ、事業規模の拡大と経営体質の強化に取り組んでまいります



経営数値目標

	2018年度 (予想)	2019年度 (目標)	2020年度 (目標)
売上高	19,300 百万円	20,400 百万円	21,900 百万円
営業利益 (営業利益率)	800 百万円 (4.1%)	1,300 百万円 (6.4%)	2,400 百万円 (11.0%)
ROE	3.0%	4.4%	8.0%

## 重点課題と重点施策

### 事業規模の拡大

#### ➤ 新商品の開発

- ・ サービス商品やアプリケーション商品の新商品
- ・ 既存商品群の機能強化 など

#### ➤ 新顧客の開拓

- ・ 他社との連携もしつつ様々なマーケットを開拓 など

#### ➤ 新事業の開拓

- ・ インターホン事業への参入
- ・ I o Tの活用 など

### 経営体質の強化

#### ➤ 生産性の向上

- ・ 製造革新活動の継続
- ・ I o Tの活用によるスマート工場化
- ・ B I ツール など

B I : Business Intelligence

#### ➤ 創造性の強化

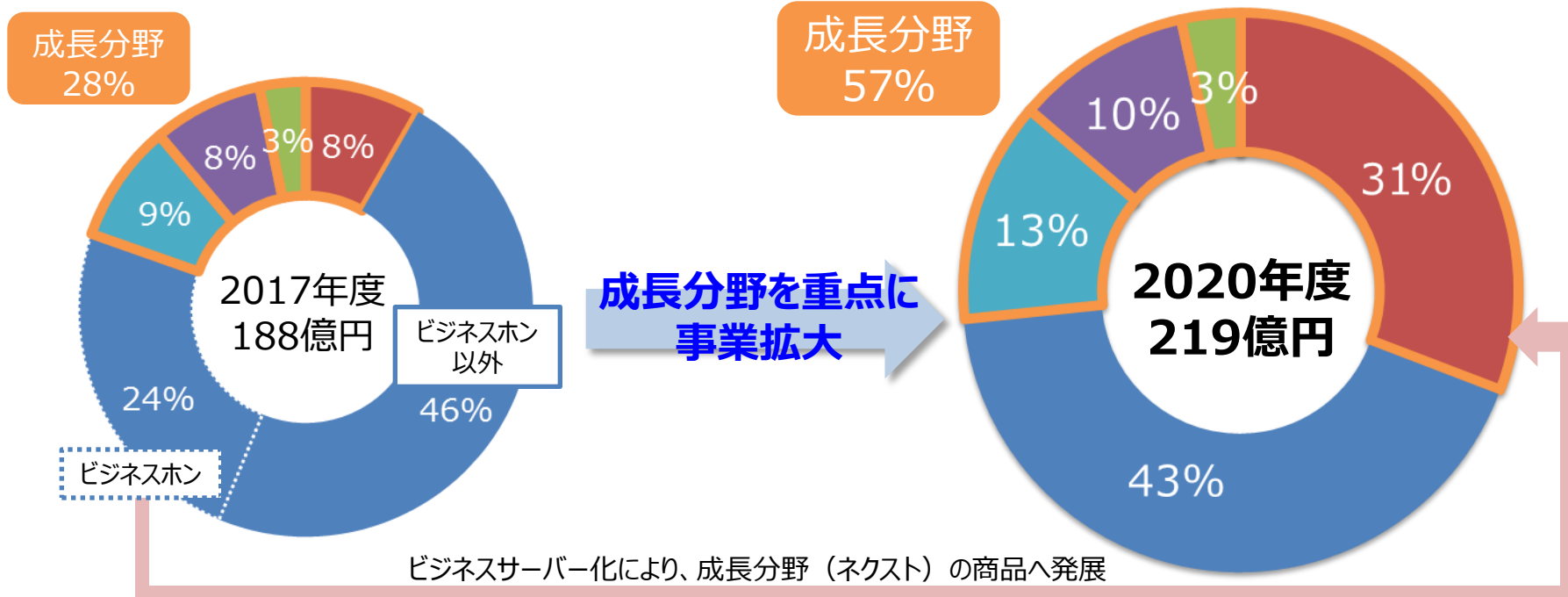
- ・ 現場における改善活動の強化 など

#### ➤ 社員パフォーマンスの最大化

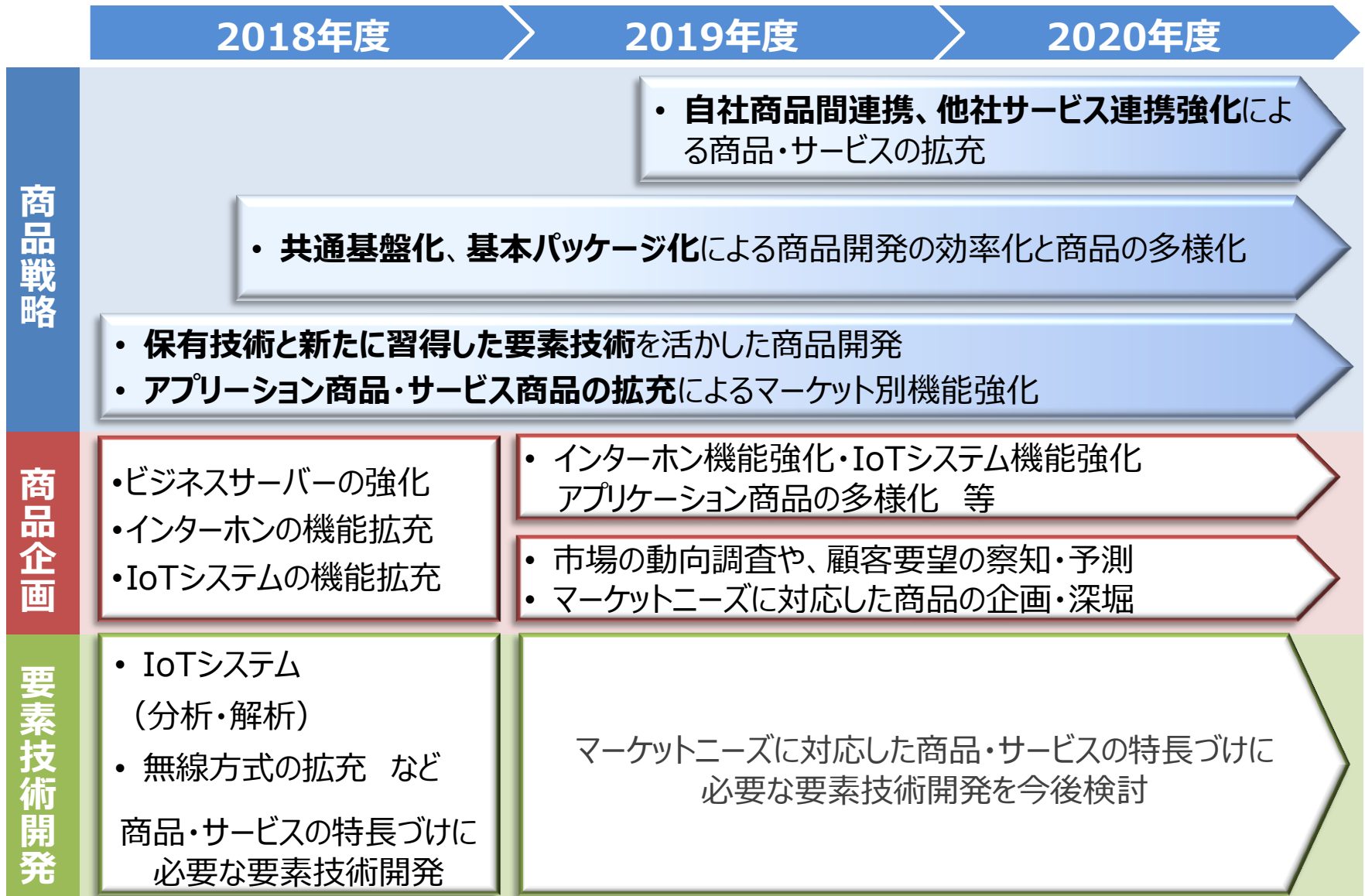
- ・ 社員教育の充実
- ・ 働き方改革の推進 など

## 成長分野の拡大に向けた取り組み

ソリューション	主な取り組み
ネクスト	ビジネスホンのビジネスサーバー化、 <b>インターホン</b> 事業の拡大、 <b>IoT商品</b> の拡充
NB	<b>アプリケーション商品</b> の拡充
サービス	NYCサポート® 群の充実、 <b>サービス事業の確立</b>
EMS	ものづくり全般をサービス化
レガシー	専用端末とアプリケーションの融合による商品の拡充



# 商品開発に向けた取り組み



# 顧客拡大に向けた取り組み

## 重点化マーケットの深堀

オフィス

介護・見守り

工場

集合住宅

ホテル

## 販売チャネルの拡大

特定顧客

代理店

直販

EC

海外

### 提供する価値

安心・安全

効率化

業務支援

働き方改革

### 自社開発の主要商品

ビジネスサーバー

I o T

インターホン

業務アプリ

新商材

# ～創立80周年に向けたビジョン～

## ～企業理念～

良き企業市民として

時代のニーズを先取りした価値を創造し

社会の発展に貢献します



## “お客様のビジネスの発展をサポート”します

音声を主体とした  
モノの提供

重点化マーケットに合わせた  
モノ+サービス&オペレーションの提供

お客様に寄り添い  
コア業務の価値をより一層高める  
ソリューションの提供

～2017年

2018年～2020年  
第四次中期経営計画

2020年～2024年  
創立80周年に向けて

— 本資料に関するお問合せ先 —

株式会社ナカヨ

財務経理部 経営企画課

TEL : 027-253-1006

FAX : 027-252-7095

E-mail : [www@nyc.co.jp](mailto:www@nyc.co.jp)

本資料における将来の予想等に関する各数値は、現時点で入手可能な情報に基づく弊社の判断や仮定によるものであり、リスク及び不確実性が含まれております。したがって実際の業績等は、予想数値と異なる結果となる場合があります。